

特別公開講座

FORUM 21

公益教養プログラム



定員

各回先着30名

場所

公益ホール
(酒田キャンパス)

対象

どなたでも

参加費

無料

東北公益文科大学の講義である「時事問題特別講座」をこの度、市民の方にも公開いたします。マスメディアとインターネット社会について著名な講師をお招きし、2回に渡りご講演いただきます。各回いずれかのみ受講も可能です。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、公開を中止する可能性がありますのでご了承ください。

第1回

2021年12月15日(水) 15:05~16:50

「陰謀論ってナニ？」

～デマやフェイクニュースにだまされない～

申込締切：12月10日(金)17:00

12/15申込

東日本大震災の直後に発生した「コスモ石油の黒い雨」など、具体的なデマのケースを取り上げながら、そのメカニズムや人間心理を考えていきます。そしてデマや陰謀論に騙されない「情報リテラシー」の考え方についてお話しします。

第2回

2022年1月12日(水) 15:05~16:50

「ネット時代におけるテレビのありかた」

申込締切：1月7日(金)17:00

1/12申込

これまで大きな影響力を持ってきた「テレビ」。しかしながら、1990年代以降、インターネットが急速に普及。テレビを見なくても、SNSを通じてニュースやトレンドを知ることが可能になり、ドラマや映画などは動画配信サービスを利用することでそのニーズは満たされることになった。もはや、テレビは“オワコン”なのか？改めて、テレビに求められる役割を見つめます。



両角 晃一 氏

1981年朝日新聞社に入社。社会部記者、広報部長、広報担当役員などを歴任。2012年東日本放送の代表取締役社長に就任。2015年映画『殿、利息でござる！』の制作責任者を務める。2016年キー局・テレビ朝日に移籍し、常務取締役役に就任。2020年から東北福祉大学（仙台）の客員教授。専門はメディア論やジャーナリズム論。



大泉 謙 氏

1986年NHKにディレクターとして入局。青森局、仙台局を経て本部制作局では主に情報番組を担当。プロデューサーとしては衛星放送で多数の番組を開発、現在BS1で放送中の「COOL JAPAN」を人気番組に育て上げた。佐賀局放送部長、静岡局副局長等を歴任、2020年8月より山形放送局長。（山形県酒田市出身）

お申込み

各回の申込み期限までに申込フォームまたはE-mailにてお申込みください。

第1回 <https://forms.gle/ZgAVJXUCAc8FeVKUA>

第2回 <https://forms.gle/6XuKTCxvdzdV1Bz98>

〈メールで申込みされる方〉

1.氏名(ふりがな) 2.住所 3.電話番号 4.メールアドレス
5.希望する講座名をお知らせください。

申込みメールアドレス：kyoso@koeki-u.ac.jp

お問合せ

東北公益文科大学
地域共創センター
酒田市飯森山3-5-1
TEL 0234-41-1115

本事業は「公益のふるさとづくり活動補助金」
(庄内開発協議会)の支援を受けて行っています。